



新春恒例の消防団出初式を開催しました。当日は、消防団員が中野小学校から市民会館まで市街地を行進。中央広場公園前で市長と団長による閲団を受けました。

また、はしご乗り保存会の皆さんが木やり歌とはしご乗りを披露。乗り手が高いはしごの上で手を放して技を決めると、大きな拍手や歓声が上がりました。その後、市民会館ホールで行われた式典では、無火災期間を達成した分団などへの表彰が行われました。



1年の無火災・無災害を願う 消防団出初式



はしご乗り保存会
こぼやしじゅんや
小林純也さん

はしご乗りの一人目なので、とにかく安全第一に。無事にお披露目することができてほっとしています。



12/27 中野市産オリジナルブランド誕生 干し柿「琥珀の華」お披露目

中野市産の渋柿を加工した新たな干し柿「琥珀の華」の出荷が昨年12月中旬から始まりました。JA中野市柿研究会の生産者などが、市長へ報告に来庁。琥珀色の果肉と粉雪のような糖の白い粉、ころんとしたかわいらしい形で、はちみつのようなすっきりした味わいが特徴の「琥珀の華」。パッケージデザインは市内のアイコ美術工芸社が担当。期間・数量ともに限定で、今季は主に関東のスーパーマーケットに出荷されました。



1/2 新春の朝を走り、1年の健康を祈る 新春走り初め大会

「第13回中野市新春走り初め大会」を豊田文化センター前を発着点に開催しました。

雪が降るあいにくの天気でしたが、子どもから大人まで約140人のランナーが参加。豊田故郷太鼓の勇壮な演奏が響く中、約1.6kmのコースを寒さを吹き飛ばすように元気に走り抜けました。

また、大会終了後には、温かいキノコ汁が振る舞われ、参加された皆さんの心と体を温めていました。



1/20 **なかの21市民講座**
羽生善治さん講演会

INTERVIEW



「将棋の駒を寿司に変えられたら盤上を記憶できない」など笑える経験談が多く、とても楽しい講演でした。

しみずゆきみ
清水幸美さん

将棋で史上初の「永世七冠」となった羽生善治さんの講演会が市民会館ホールで行われ、会場は事前の抽選で選ばれた来場者で埋め尽くされました。

対局時に「直感、読み、大局観を使って考える」という羽生さん。「さまざまなことを経験し、いろいろな長さの“物差し”を持つことが、先を見通すための指標になる。未知なるものに身を置いて先見力を磨くことが大切」などと「先見力と決断力」について語りました。



1/24 **学校給食に学ぶ地域の愛情**
中野市食の大使特別授業

「中野市食の大使」の杉浦太陽さんが倭小学校を訪れ、特別授業を行いました。栄養士の先生と一緒に畑の写真を見せながら、児童たちに何の野菜が質問する杉浦さん。次々と答える児童たちに感心し、「市内産農産物が豊富に使われているおいしい給食を食べて、地元の農産物を誇りに思っしてほしい」と語り掛けました。

授業の後には、児童たちと一緒に楽しく給食を食べ、交流を深めていました。



1/13 **市民エキストラも大勢参加**
ドラマ「Jimmy」撮影

ジミー大西と明石家さんまの半生を描いたネットドラマ「Jimmy」の撮影が市民会館ホールで行われました。

「1982年初夏のなんば花月」という設定で、演目を楽しんでいる観客役として市民エキストラも大勢参加。ジミー大西役の俳優・中尾明慶さんや明石家さんま役の俳優・玉山鉄二さんたちが登場するシーンの撮影を行いました。配信開始日が決定次第、本紙でもお知らせする予定です。